

原子力の新設推進を明言

英国のエネルギー相

「1基でなく複数の原発が必要」

これは六日に、英国エネルギー・気候変動省のC・ヘンドリー閣外相(写真)が述べた演説の一部で、英国原子力産業協会(NIA)など同国の原子力関連団体がロンドンで開催した「原子力の新規建設2011」と題する会議で公表されたもの。

福島事故後、脱原子力への道を選んだドイツやイタリア、スイスについて同相は「彼らは原子力技術を放棄し、実用主義よりも政党政治を選んだ」と断言。英国と同様の政策を取れば、二〇五〇年までに地球温暖化防止目標を満たし供給保証の一助とするためには、ただ一基でなく複数の原子力発電所が必要だ――とこ



ヘンドリー閣外相(写真)は六日に、英国エネルギー・気候変動省で開かれた「原子力の新規建設2011」と題する会議で、英国原子力産業協会(NIA)など同国の原子力関連団体がロンドンで開催した。

まで新たに六百五十億ポンドのコストがかかるとして、その危うさを指摘する一方、英国は確固たる政策の下、原子力なしでは達成が覚束ない明るく豊かな国家に向け、低炭素電源の一部として原子力の新設計画を推進する決意を示している。

福島事故とその教訓 同相はまず、福島事故により原子力の安全性に世界の注目が集まった点に言及。続けて、中東危機やメキシコ湾での原油流出事故など、石油・ガス探査におけるセキュリティ問題に触れ、「どんなエネルギー源にも潜在的なリスクはある」と指摘した。だからこそ、再生可能エネルギー、クリーン石炭

を残してきたと強調するとともに、独立の規制機関のM・ウェイトマン長官が暫定報告書の中で「英国の安全体制は良機能している」と評価した点を明らかにした。

英国の原子力新設計画 こうした背景の下、英国政府が実施している投資条件の整備活動として、同相は原子力新設計画の進捗状況を紹介。事業者が申請する建設計画について、採否の審査枠組となるエネルギー国家政策声明書(NPS)が、六月に議会に提出されたと説明した。また、採用設計の事前評価作業ではアラバ社とウエスチングハウス社の両方が、暫定設計承認書(IDAC)取得に向けて課題をクリアしつつあるとしている。

原子力産業界との関わりについては、英国国土供給チェーンが構築されたところがあるほか、潜在的な新設計画八か所毎に五千人分の雇用が提示されるなど、幅広い経済利益がもたらされると強調した。

一九五〇年代以来、最大の原子力ルネッサンスが到来しつつあると明言した。現在、事業者が計画している原子力設備は千六百万kWで、投資額にして五百億ポンド。予備作業前のヒンクリーポイントでは、仏電力がすでに千五百五十万ポンドを地元へ投資している。

結論として同相は、政府が責任を持って新設を進めている点に疑いはないと改めて強調。エネ相としての自身の目標は、英国を最も魅力的なエネルギー投資の場とすることだとし、原子力を将来のエネルギーの一部として行きたいと訴えた。

オランダで唯一稼働するボルセラ原子力発電所を操業するEPZ社は六月二十九日、経済・農業・革新省から同炉でのウラン・プルトニウム混合酸化物(MOX)燃料使用許可が下りたと発表した。

天然ウランは市場での価格変動が大きいが、EPZ社では装荷燃料の申し込みが開始された。今後は八月十一日までに国務院の行政法局に異議の申し立てがなければ同許可は発効する。

AECCL原子炉部を買収

カナダのSNCLラバリン社

カナダを本拠地とする大手エンジニアリング・サービス企業のSNCLラバリン社は六月二十九日、カナダ原子力公社(AECCL)の商用原子炉部門を千五百万加(十二億七千二百万円)で買収することでカナダ政府と合意した。AECCLが開発したCANDU炉(カナダ型重水炉)の新規建設および既存炉の運転寿命延長プロジェクトについては知的所有権に対するロイヤリティを支払う一方、これまでに生じた負債はそのままAECCL

に留め置かれる。カナダの国営原子力研究開発事業体であるAECCLの原子炉部門は一九五〇年代からCANDUの開発を開始。これまでに七か国で三十四基のCANDU炉を建設してきた。(表)

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。

国名	発電所名	基数
カナダ	ジェンティリー2	1基
	ダーリントン	4基
	ピッカリング	8基
	ブルース	8基
アルゼンチン	エンパルセ	1基
	チェルナボーク	2基
韓国	月城	4基
	泰山第Ⅲ	2基
インド	ラジャスタン	2基
	カラチ	1基
7か国		34基

表 世界で稼働中のCANDU炉

40年運転を条件付き許可

仏安全局 フェツセンハイム1で

仏原子力安全規制当局(ASN)は四日、同国原子炉の中で最も古く三十四年稼働しているフェツセンハイム1号機(1号機)の運転を条件付きで許可する裁定を下した。福島事故後に、国内原子炉安全に実施される補完的な安全評価(ECS)の結果を待って、今年の後半に政府が正式に最終決定する見通しだ。

ASNの結果を先取りしたわけではないと説明しつつ、ASNが同炉に新たに義務付けた主な安全要件は、①コリウム(炉心溶融物)に対するコンクリート製ベースマットの耐久性強化を二〇一三年六月末までに実施。冷却機能を喪失した場合の

ASNの結果を先取りしたわけではないと説明しつつ、ASNが同炉に新たに義務付けた主な安全要件は、①コリウム(炉心溶融物)に対するコンクリート製ベースマットの耐久性強化を二〇一三年六月末までに実施。冷却機能を喪失した場合の

ASNの結果を先取りしたわけではないと説明しつつ、ASNが同炉に新たに義務付けた主な安全要件は、①コリウム(炉心溶融物)に対するコンクリート製ベースマットの耐久性強化を二〇一三年六月末までに実施。冷却機能を喪失した場合の

脱原子力法案を議会が可決

ドイツ

ドイツの連邦議会上院は八日、二〇一三年末までに同国の原子炉十七基を送電網から外すことを盛り込んだ原子力法改正を含む一括法案を採択した。同法案は六月三十日付けで議会上院も五百十三対七十九の賛成多数で可決しており、連邦大統領による署名の後、ドイツは福島事故後に脱原子力が法的に確定した最初の主要工業国となる。

再生可能エネルギー開発の促進枠組法案も承認されたと強調。脱原子力の完了時期を当初予定から早めたことにより、今後一層のエネルギー効率化や省エネ効率の高い建築物の加速などと相まって、将来の世代においても現世代と同等の繁栄と快適さが享受できると謳っている。



カナダの原子力発電所

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。

また、既存CANDU炉の寿命延長については、ブルース発電所やポイント・ルプロ、ジェンティリー2号機などの国内炉、および韓国の月城発電所のプロジェクトで責任を全うする方針だ。